

雲林寺報

第10号

2012年新春号

吾妻郡長野原町73

大洞山 雲林寺

TEL0279-82-2201



11月27日総持寺太祖堂前にて

六分の七の功德

あけましておめでとございませう。新春を迎え皆々様のご健康とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。さて、「入は亡き父母祖先のために霊膳をあげ茶湯を献ずるが少しも減っていない。それでも供養は届くのですか」という後醍醐天皇の御下問に対し、瑩山禅師はこう答えています。

梅の花は垣根を隔てても匂つて来ますが、花には何の変化もありません。また、私どもの鼻にもなんらの跡形も残りません。心が通うことはまさにこのようなものです。供養は目に見える変化のあらわれを期待するのではなく、それは雨露が自然に草木を潤し育てるように無心に行われるべきものであります。

私も手紙を読んで相手の用向きを知りますが、文字や紙は少しも損耗しておりません。このようなまごころがあれば念ずる精霊に供養は届くのであります。

父母祖先の霊に供養しても目に見えて即物的に反応がはね返ってくるわけではないのです。だから供養に無関心な人が多いのであります。しかし「地藏菩薩本願経」に亡くなった人を供養すると七分の一が念ずる精霊に届き、六分の功德は生者自ら利せん、是を以つてその故に未来現在の善男女等聞け、健やかなるとき自ら修せば分々に己に獲んとあります。

雨露が自然に草木を潤し育てるように、無心に供養せば、草木の成長と同じようにやがて大きな果報が与えられるのです。

供養はしてあげるものではなく、させていただくものであり、その功德は計り知れないものがあると思います。

雲林寺住職 轟 紀久

総持寺移転百年 慶讃報恩参拝と房総半島の旅

落合雅子

護持会旅行には和讃会にお世話になりはじめてから何度か参加させて頂いています。昨年三月に震災で和讃の全国大会が中止となり仲間の参加がいつも多いので楽しみにしておりました。

十月二十六日～二十七日の一泊二日の旅、早朝よりバスで房総へと走り金谷で昼食後最初に那古寺板東札所巡礼結願寺へ立ち寄りしました。切り立った岩の下に観音菩薩像が建てられ幾段か石段を登り、参拝して上を見たら岩の間に素晴らしい木があり自然の力強さを感じました。庭には大蘇鉄の古株があつて印象的でした。

次に太海フラワーセンターに寄り温室にブーゲンビリアやハイビスカスと南国の花が咲き、心とむ事ができ良かったです。洞窟を潜り海に出て眺めて帰ってきたら皆、バスに乗っていきなすい思いました。

最後に清澄寺、目に付いたのが清澄の大杉千年杉真っ直ぐに伸びていて幹の太さに少々見とれていました。参拝してから左下に杉の大木を見ながら日蓮聖人の銅像まで行く途中石段を登り、登ってみると遠く、やっとの思いで辿り着き、眺めの良さに感動して帰って来ました。

旅の一日が終わり宿に着くと仲間と海を眺めながらのおしゃべり、時間が来たので宴会場へ向かい、美味しい食事にカラオケと楽しい時間を過ごし、最後に星空を眺めながら温泉に入りました。明日は今回の旅の目的である総持寺参拝が待っています。

総持寺を訪れるのは二度目であり、前回は宿泊し、今回は参拝でしたが何回来てても修行僧を見ると心が引き締まる思いです。説明を聞きながら百間廊下を通り本堂へと向かいました。

祈禱をして頂き参拝をした後に外に出て集合写真を撮りました。バスへ戻るとガイドさんの案内で石原裕次郎さんの墓へ寄って来た方も居たそうです。

今回の旅は天候に恵まれ、バスの中では岩島の護持会の方々とも和気あいあいと過ごすことができました。今思い出しても楽しく有意義な旅でした。



二〇一一年後半の出来事

昨年八月十四日、十一時より雲林寺本堂にて大施食会が行われ、多くの檀信徒の皆様にお集まり頂き、祖先、父母、親類、縁者の精霊へ御供養して頂きました。

十月三日は毎年恒例の忠霊塔慰霊供養祭が行われました。忠霊塔は終戦の昭和十九年八月、境内に建立され、第二次世界大戦の戦没者の霊を顕彰しています。

十月十日体育の日、第三回雲林寺親睦ゴルフコンペが開催されました。今年も参加費の半分を大震災の寄付金に充て、曹洞宗宗務庁に寄付させて頂きました。

十月二十六日～二十七日より六教区の護持会旅行がございました。(内容は一ページをご覧ください)

十二月六日、中央小学校四年生が社会科見学で当山を訪れ、歴史の勉強をされました。

十二月三十一日、毎年恒例の除夜の鐘を沢山の方に撞いて頂きました。



9月22日 応桑小学校4年生



8月14日 大施食会法要



12月31日 除夜の鐘



12月6日 中央小学校4年生



10月1日 忠霊塔慰霊供養祭

平成24年度 年間予定

- 一月二日 大般若祈祷会
- 一月四日～七日 年始受け
- 一月十八日 年頭の挨拶
- 一月十八日 初観音様
- 二月三日 梅花流新年会
- 二月三日 節分会
- 二月十五日 積尊涅槃会
- 二月十六日～十七日 梅花流一泊研修
- 二月下旬 教区護持会新年会
- 二月二十九日 梅花流上級者検定
- 三月七日 梅花流宗務所検定
- 三月十八日～二十四日 春彼岸
- 四月三日 大般若会
- 四月八日 積尊降誕会(花祭り)
- 五月二十五日～二十七日 梅花流全国大会
- 八月十四日 大施食会
- 九月二十日～二十六日 秋彼岸
- 十月上旬 梅花流群馬県大会
- 十月八日(体育の日) 第四回雲林寺親睦ゴルフコンペ
- 十二月八日 積尊成道会
- 十二月三十一日 除夜の鐘



節分会 2月3日 午後7時～

平成24年(2012年)厄年早見表

	前厄	本厄	後厄
女19歳の厄	17歳(1995生)	18歳(1994生)	19歳(1993生)
男25歳の厄	23歳(1989生)	24歳(1988生)	25歳(1987生)
女33歳の厄	31歳(1981生)	32歳(1980生)	33歳(1979生)
女37歳の厄		36歳(1976生)	
男42歳の厄	40歳(1972生)	41歳(1971生)	42歳(1970生)
男女61歳の厄	59歳(1953生)	60歳(1952生)	61歳(1951生)

※厄年は「数え年」で見ます。節分まで(1月1日から2月3日)迄の生まれは前年に入ります。

雲林寺橋場の墓地 納骨供養塔設立


昨年十一月、旧雲林寺橋場墓地の工事に数多くの無縁仏とみられる御遺骨が発見されました。それに伴い新墓地国道沿いに、御遺骨を納める納骨供養塔を建立致しました。

橋場墓地のお地藏様、水汲み場の隣にございますので、お墓参りの際はどうぞお参り頂ければ幸いです。

二月三日夜七時より本堂にて祈禱が始まります。厄年の方は是非厄払いの祈禱をお申込み下さい。祈禱料貳千円、祈禱料記念品付参千五百円になります。

副住職に長女誕生

昨年一月三〇日、副住職に長女が誕生しました。名前は「清礼(すみれ)」とよみます。よろしくおねがいします。



仏教ことわざクイズ

どれが正しいでしょうか？ (答えは4ページに)

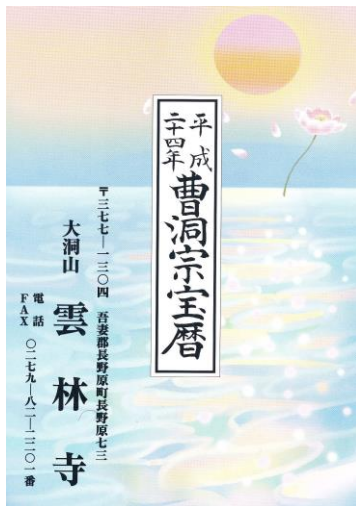
- ① 聞いて極楽見て地獄 聞いて地獄見て極楽
- ② 野仏の土遊び 石仏の水遊び
- ③ 事ある時は仏の足を頂く 事ある時は仏の衣を頂く
- ④ 縁は異なるもの味なもの 縁は異なるもの乙なもの



昨年11月29日納骨供養されました。

年頭のご挨拶

四日(水)～七日(土)のいずれかご挨拶に伺います。



毎年お配りする「曹洞宗宝暦」です。皆様「出世」や「無事」が仏教から出た言葉だとご存知でしたか？毎月のコラム「言葉とりびあ」コーナーに言葉の由来等掲載しております。他、年回早見表や年中行事、生活のためになる教えや情報が多数ございます。是非ご活用

- 【総代】 萩原昭朗
- 【護持会長】 櫻井芳樹
- 【副会長】 長谷川誠
- 【会計】 山口次夫
- 【世話人】 安斉たけ
- 【長野原】 黒岩範一
- 【大津】 山見良雄
- 【羽根尾】 湯本茂
- 【与喜屋】 萩原富夫
- 【横壁】 金子茂雄
- 【林】 小林寛
- 【川原湯】 豊田清
- 【川原畑】 野口良平
- 【北軽井沢】 青木博文

- 市川儀一
- 黒岩保男
- 湯本定由
- 山崎つね男
- 市村由紀夫
- 櫻井敏雄
- 塩野英介
- 櫻井守夫
- 山口義秋
- 黒岩健寿
- 黒岩富夫
- 萩原富夫
- 金子茂雄
- 小林寛
- 篠原憲一
- 篠原忠秋
- 豊田清
- 野口良平
- 青木博文
- 太田正夫
- 清水忠雄
- 新井晴吉
- 大森一年
- 清水素彦
- 萩野喜平
- 小林一雄
- 藤田亮
- 山口次夫
- 野口敏幸
- 黒岩元



本年もよろしく
お願い申し上げます。

平成二十四年
曹洞宗宝暦
大洞山 雲林寺
〒377-1104 群馬県長野原町長野原七三
電話 0279-82-2201
FAX 0279-82-2201

今年も体育の日十月八日(祝)に第4回親睦ゴルフコンペの開催を予定しております。過去参加者の方には改めてお知らせ頂く予定です。皆様多数の御参加お待ち申し上げます。



結果発表

平成二十三年一〇月一〇日、体育の日第三回雲林寺親睦ゴルフコンペに参加させていただきました。秋の風と草木に囲まれて季節を感じながら運動をするということも、ゴルフをしていればこそと改めて感じました。光栄にも私は、萩原昭朗さん、雲林寺ご住職、稲田優プロと一緒させて頂きました。いつもですと、グリーン周りでトップにシヤンクとスコアを崩すのですが、プロの的確なアドバイスのおかげで、大きな乱れもなく楽しいゴルフをさせていただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

運動する機会が減っていく中、年の隔たりを感じることもなく、大勢でワイワイとゴルフが出来ることを大変幸せに思いました。今回は女性の参加が私一人だけでしたが、これからは女性の参加者も増えていくとより楽しくなるでしょう。これからもご住職様はじめ、檀家の皆様と親睦を深め、身心の健康と地域の繋がりを保っていただけることを願っています。楽しい一日をありがとうございました。

第三回雲林寺親睦ゴルフコンペに参加して
櫻井留巳子

世話人さん紹介

今回も世話人さんをランダムでご紹介させていただきます。
①名前②担当地区③趣味④人生で一番嬉しかった事



- ① 宮崎 広保さん
- ② 長野原
- ③ 錦鯉の飼育。30年前、10cm位の錦鯉を四匹購入、現在60cm位までに成長しました。鯉の寿命を調べてみましたところ100年だそうです。
- ④ 孫が5人になったこと。



- ① 湯本 茂さん
- ② 大津洞
- ③ ゴルフ、スキー、トレッキング
- ④ 四人の子ども(二男二女)が無事成人を迎えられたことが嬉しいです。

